

仕 様 書

1. 件名 果実組織スライサ

2. 研究の概要

産業技術総合研究所センシングシステム研究センター(以下、「産総研」という)では、福島国際研究教育機構が実施する令和5年度委託事業「福島国際研究教育機構における農林水産研究の推進」のうち、事業テーマ(2)「輸出対応型果樹生産技術の開発・実証」の中で、モモの品質を精密に分析し、わずかな状態変化を弁別するための新しい非接触センシング技術の開発を目指しているが、被測物の状態と測定結果の関係性を理解するためには、被測物の組織構造を予め精密に把握しておく必要がある。そのためには、モモ果実について薄膜切片化できる装置の導入が必要である。

3. 装置の概要

本装置は、モモの果実を凍結することなく、細胞や組織の破壊や圧縮変形を薄膜切片化することが可能な高性能マイクロトームである。

4. 装置の基本構成

- (1) 果実組織スライサ本体
- (2) 付属品

5. 基本構成別仕様

5.1 果実組織スライサ本体

- (1) スライス条件：試料(モモの果実)の組織切片化にあたり、凍結を行わない条件でも、細胞や組織の破壊や圧縮変形を抑制したスライスが可能なおこと
- (2) スライス厚さ調整能力：10~999 μ m以上の範囲にて1 μ m刻みの設定が可能であること
- (3) スライス可能サイズ：15mm以上であること
- (4) ブレード振動振幅：1.0mm以上の設定が可能であること
- (5) ブレード振動周波数：50Hz以上の設定が可能であること
- (6) 電源電圧：交流100V~130Vの範囲内、50Hzにて使用可能であること

5.2 付属品

本装置の継続的な使用のために、以下の保守用品を併せて納入すること。

- (1) 交換用ブレード：5枚
- (2) 保守用オイル：1本

6. 支給品（貸与品）

なし。

7. 特記事項

- (1) 本契約において、納品物が法令等に基づく、国・都道府県等への許可申請または届出等が必要な場合は、自ら必要な措置を講ずるか、若しくは必要な措置を講ずるよう適切な助言・情報提供を行うこと。

8. 出荷前検査

受注者は、納入に先立って、自己の標準的な検査項目に準じて出荷前検査を実施し、その結果を性能試験成績書として、本装置の納品時に提出する。

9. 納品確認試験

本装置を搬入、据付、調整の後、調達請求者の立会いのもと、装置が正常に作動し、仕様書に記載の機能が備えられていることを確認すること。

10. 納入物品

- | | |
|----------------|----------------|
| (1) 果実組織スライサ本体 | 一式 |
| (2) 付属品 | 一式 |
| (3) 取扱説明書 | 1部（紙媒体または電子媒体） |
| (4) 性能試験成績書 | 1部（紙媒体または電子媒体） |

※電子媒体の場合は、メールまたはファイル送信サービスによって送付されるものとし、USBなどの情報記録媒体による物理的な提供は行わないこと。

11. 納入の完了

本装置は、「10. 納入物品」に記載された納入物品が過不足なく納入され、仕様書を満たしていることを確認して、納入の完了とする。

12. 納入期限及び納入場所

納入期限：2024年07月25日

納入場所：茨城県つくば市東1-1-1

国立研究開発法人産業技術総合研究所
センシングシステム研究センター
つくばセンター中央事業所5群 5-1棟 3213室

1.3. 付帯事項

- (1) 納入時には、本装置の安全操作及び一般的な保守について講習を行うこと。
- (2) 納入された製品における能力内の使用中に発生した1年以内の故障については、その修理、調整等責任をもって無償で行うこと。
- (3) 本仕様書の技術的内容及び知り得た情報に関しては、守秘義務を負うものとする。
- (4) 本仕様書の技術的内容に関する質問等については、調達請求者と協議すること。また、本仕様書に定めのない事項及び疑義が生じた場合は、調達担当者と協議のうえ決定する。